

宇部工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	英語演習 I B - 1
科目基礎情報					
科目番号	0004	科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	経営情報学科	対象学年	4		
開設期	前期	週時間数	前期:4		
教科書/教材	「World in Focus」 Rebecca Kleuberg Möller 編著 (センゲージラーニング)				
担当教員	道本 祐子				
到達目標					
現代世界のさまざまな問題を題材として、総合的な英語力の向上をめざす。また、TOEIC試験の形式の問題演習を行い、TOEIC必須語句と文法の知識を高めて10月のTOEIC-IP試験において320点程度のスコアを取得することを目標とする。					
(1) 現代社会の様々な話題に関する英文を読んだり聞いたりしながら、内容を理解することができる。 (2) (1)の問題について既習の英語の語彙と文法を用いて、自分の意見を表現することができる。 (3) TOEICの重要語句と文法を理解し、TOEIC-IP試験において320点程度のスコアを取得する。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	到達レベルの目安(可)	未到達レベルの目安	
評価項目1	現代社会の様々な話題に関する英文を読んだり聞いたりし、その内容を簡単な英語で表現することができる。	現代社会の様々な話題に関する英文を読んだり聞いたりし、その内容を日本語で簡単に説明することができる。	現代社会の様々な話題に関する英文を読んだり聞いたりし、その内容をQ&A形式で正しく解答することができる。	現代社会の様々な話題に関する英文を読んだり聞いたりし、その内容をその内容をQ&A形式で正しく解答することができない。	
評価項目2	教科書で扱った問題に対して、自分の意見を身近な例を用いて、英語で表現することができる。	教科書で扱った問題に対して、自分の意見をその理由を伴って3~5文程度の英語で表現することができる。	教科書で扱った問題に対して賛成か反対かなど、簡単な英語で自分の意見を表現することができる。	教科書で扱った問題に対して賛成か反対かなど、簡単な英語で自分の意見を表現することができない。	
評価項目3	TOEICの重要語句と文法を理解し、TOEIC試験において330点程度のスコアを取得する。	TOEICの重要語句と文法を理解し、TOEIC試験において300点程度のスコアを取得する。	TOEICの重要語句と文法を理解し、TOEIC試験において280点程度のスコアを取得することができる。	TOEICの重要語句と文法を理解し、TOEIC試験において280点程度のスコアを取得することができない。	
学科の到達目標項目との関係					
教育目標 (G)					
教育方法等					
概要	グローバル社会と言われる現代で、今世界の各地で問題となっている事例を扱います。映像を通して、今、遠くの国に起こっていることを、自分の立場で受けとめて考えてほしいと思います。また英語を使って、情報収集すること、発信することの楽しさも味わってください。				
授業の進め方・方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>達成度評価 (%) について、後期「小テスト」は10月実施「TOEIC-IPテスト」のスコアを評価対象とします。必ず受験をしてください。</li> <li>授業後、E-mailで課題英作文の提出してもらい、適宜、授業時間内に紹介します。成績評価対象とするため、期限を守って、真剣に取り組んでください。</li> </ul>				
注意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>必ず英和辞典を携帯し、わからない単語はすぐに調べること。ただし、テキストにのっている単語はすべてわかっているという前提で、授業は進めます。</li> </ul>				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス はじめに	・シラバスから学習の意義、授業の進め方、評価方法を理解する。	
		2週	Unit 1	・Oaxacaの文化について、理解することができる ・Simple present and simple pastを用いた文を作ることができる	
		3週	Unit 2	・Lightningの仕組みを理解することができる ・Present continuousを理解し、適切な英文を作ることができる	
		4週	Unit 3	・Penguinsの置かれている状況、食物連鎖を理解することができる ・Subject and Object pronounsを用いた英文を作ることができる	
		5週	Unit 4	・Parasomniaのメカニズムを理解することができる ・Possesive adjectivesを用いた英文を作ることができる	
		6週	Unit 5	・Maasai文化 (先住民族文化) について理解することができる ・Irregular past verbを用いた英文を作ることができる	
		7週	小テスト	・TOEIC語句 ※後日プリント配布	
		8週	TOEIC演習 (1)	・TOEIC関連の既習の語彙と学習項目を用いた英語演習活動により、自らの英語力を把握することができる	
	2ndQ	9週	TOEIC演習 (2)	・TOEIC関連の既習の語彙と学習項目を用いた英語演習活動により、自らの英語力を把握することができる	
		10週	TOEIC演習 (3)	・TOEIC関連の既習の語彙と学習項目を用いた英語演習活動により、自らの英語力を把握することができる	
		11週	TOEIC演習 (4)	・TOEIC関連の既習の語彙と学習項目を用いた英語演習活動により、自らの英語力を把握することができる	

		12週	Unit 6	・観光開発を理解できる ・The future tenseを用いた英文を作ることができる
		13週	Unit 7	・Tornado Chaserの活躍を理解できる ・The future tenseを用いた英文を作ることができる
		14週	演習（1）	・既習の語彙と学習項目を用いた英語演習活動により、自らの英語力を把握することができる
		15週	期末試験	
		16週	答案返却・解答解説 前期のまとめ	

#### モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

#### 評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	50	20	0	10	0	20	100
基礎的能力	30	10	0	10	0	20	70
専門的能力	20	10	0	0	0	0	30
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0